

土砂災害に対する警戒避難体制の強化のため「第 4 回住民懇談会」 を青木村で開催します。

長野県では、防災研究が専門の群馬大学大学院片田敏孝教授の指導のもと、「地域独自の警戒避難体制づくり」のモデルとして、青木村と連携し、青木村「木立・洞地区」の皆さんと一緒に土砂災害への日頃の備えについて考える取組を行っています。

この度、11月3日の第1回住民懇談会(防災講演会)、11月15日の第2回住民懇談会、12月20日の第3回住民懇談会に続き、第4回の住民懇談会を下記のとおり開催します。

第 4 回住民懇談会

1 日 時 平成 24 年 1 月中旬頃

2 場 所 青木村木立地区公民館

3 参集者 木立地区、洞地区の皆さん 約 30 名

4 懇談会内容 『リーフレット案の確認』

第 3 回住民懇談会にて、地区の実態にあった独自の避難方法を考えました。第 4 回住民懇談会では、これまでに決めてきたことを地区住民に広く周知するためのリーフレット案の記載内容について、参加者の皆さんと確認を行っていきます。

5 参考資料 (別 添)

6 主 催

長野県、青木村

群馬大学大学院工学研究科災害社会工学研究室

建設部 砂防課 調査管理係
(課長)長井 隆幸 (担当)細川 容宏 渡辺秀明
電 話 026-235-7316(直通)
ファクシミリ 026-233-4029
E-mail sabo@pref.nagano.lg.jp

上田建設事務所 整備課 計画調査係
(課長)春原 信平 (担当)松林 孝文 小池 昭宏
電 話 0268-25-7165(直通)
ファクシミリ 0268-23-0550
E-mail ueken-seibi@pref.nagano.lg.jp

木立・洞地区の防災を考える住民懇談会 取り組み内容と全体スケジュール(予定)

第1回住民懇談会(防災講演会:11月3日)

『土砂災害対策としての地域防災の必要性を知る』

群馬大学大学院広域首都圏防災研究センターの片田教授をお招きし、「想定を超える災害にどう備えるか～東日本大震災にみる命の分岐点～」と題してご講演いただきました。



第2回住民懇談会(11月15日)

『地域の土砂災害の危険箇所を知る』

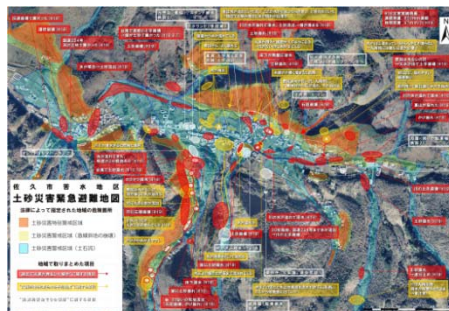
過去に発生した災害時の様子や大雨が降った際に見られる異常現象、避難時に危険な箇所などをとりまとめ、地区内の具体的な土砂災害危険箇所を確認しました。



第3回住民懇談会(12月20日)

『地域の避難方法を考える』

第2回住民懇談会で把握した地域内の土砂災害危険箇所を踏まえ、地区の実態にあった独自の避難方法を考えていきます。



第4回住民懇談会(1月中旬頃)

『リーフレット案の確認』

これまでに決めてきたことを地区住民に広く周知するためのリーフレット案の記載内容について、確認を行っていただきます。



避難訓練などの実施(平成24年度以降)

『検討した避難方法を地域の皆さんで確認し、周知する』

住民懇談会を通じて検討した地区独自の災害に備える仕組みを住民に広く周知し、実効性を確認するため、避難訓練などを実施する予定です。

